車両軌跡作図システム Ver.3

車両走行軌跡の計算、軌跡図の作成プログラム

中国語版 ¥173,000
プログラム価格 ¥173,000

Windows 7/8/10 対応
電子納品 SXF3.1
体験セミナー

各種基準に記されている作図理論に基づいて、車両の走行軌跡を計算・作図するシステムです。本システムにより、想定した路線や既存の路線に対する走行シミュレーションや車両軌跡・車両の詳細形状の作図が簡易かつ効率よく行え、道路構造を決定する際の参考資料等として利用することができます。また、特殊車両通行許可申請に必要な車両旋回軌跡図を作図する機能もサポートしております。

【適用範囲】

- 対応車種：小型自動車、普通自動車、普通自動車（クレーン付）、セミトレーラ、フルトレーラ、ポールトレーラ、連結バス
- 走行方法：単一旋回 、ライン走行、切り返し走行、組み合せ走行、切り返し走行と組み合せ走行は「小型・普通・普通（クレーン付き）・セミトレーラで対応
- 旋回方法：通常旋回、通常旋回（クロソイド曲線法）、組み合せ走行、旋回

【軌跡／車両登録】

- 対応車種以外に任意矩形を付加、運送貨物のはみ出しなどの検討も可能
- 複数の軌跡を設定可能、コースに対して同時に複数のケースを検討可能

【コース設定及び走行チェック機能】

- マウス操作や座標の直接入力の他、既存のCAD図面の読み込み対応（SXF生成ツールにより画像ファイル等からCADファイルの作成も可能）
- DXF、DWG、P21、SFC、JWW、JWC、PSXファイル（UC-Draw用）の出力に対応

【3Dシミュレーション(UC-win/Road連携)】

- 3Dシミュレーション用OpenMicroSimファイルを作成、UC-win/Roadで読み込み、走行軌跡を3Dで確認可能

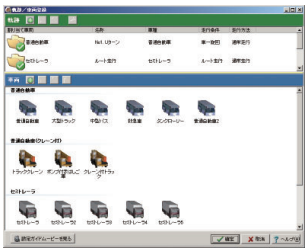
【三心円作図（UC-Draw）】

- 「UC-Draw」の、三心円作図機能で作成したCADファイルをインポートし、交差点の軌跡チェック、軌跡図の作図が可能

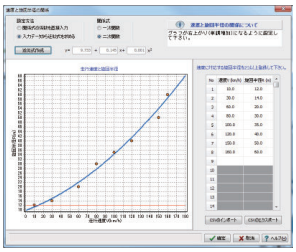
【その他の機能】

- 申請用旋回軌跡図作成（JASO Z 006-92様式）
- 走行チェック、走行軌跡アニメーション機能
- 車両の詳細形状(CADデータ)がある場合、図面生成の軌跡に詳細形状を反映
- セミトレーラの切り返し（バック）に対応

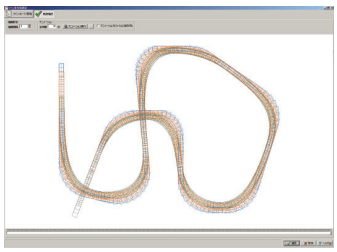
▼軌跡／車両登録



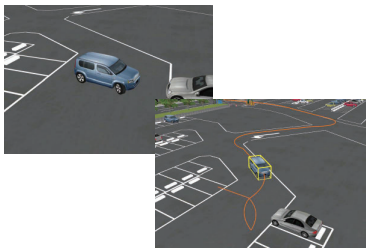
▼走行速度と旋回半径



▼ライン走行



▼UC-win/Roadとの連携



駐車場作図システム

駐車場設計を支援（平面図作図）するCADシステム

プログラム価格 ¥143,000

Windows 7/8/10 対応
電子納品 SXF3.1
体験セミナー

２次元汎用CADの簡易な操作で、駐車場区画（外周、車両出入り口、通路など）を作図するだけで、駐車場区画内の駐車マスの自動配置や、駐車マスの個別編集など、駐車場図面作成が効率よく行えます。また、作成した駐車場図面を「車両軌跡作図システム」と連携して、車路および駐車マスへの車両旋回シミュレーションが可能です。

【駐車区画作図】

- 基本的な作図コマンド（直線、任意多角形）で、簡単に駐車場区画の作図可能
- 既存の現況図（SXF、DWG/DXF、JWW/JWC、PSX）の読込みに対応

【駐車マス配置】

- 作図された駐車場区画内で、指定された駐車場規格の駐車マス（外周駐車マス、内部駐車マス）配置の「一括配置」「個別配置」に対応
- 外周駐車マス、内部駐車マスを自動配置、個別配置が可能

【便利な編集機能】

- 駐車マス置換：配置した駐車マスのタイプを1クリックで別のタイプに置換
- 路上標識配置：進行方向マークを任意位置に配置
- 作図された駐車場区画（外周）と駐車マスの数量を算出した数量表配置

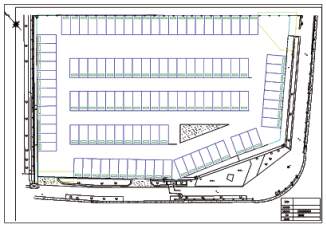
【駐車マス寸法設定】

- 駐車マス寸法：「標準駐車場条例、道路構造令」に示された寸法を用意、各種車両に応じた駐車マスタイプを一覧から選択、配置検討可能
- 駐車マス寸法は、追加・編集が可能で特殊車両の駐車マス配置検討にも対応

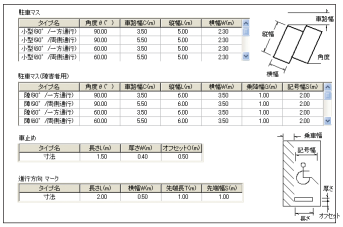
【エクスポート】

- SXF(SFC,P21)形式、AutoCAD（DWG,DXF）形式、JW-CAD（Jww,Jwc）形式、UC-Draw（PSX）形式の出力可能
- 「車両軌跡作図システム」で扱えるCADデータでエクスポート可能
- UC-win/Road 駐車場モデル読み込みプラグイン・オプションを使用し、作成した駐車場図面データをUC-win/Roadに可視化

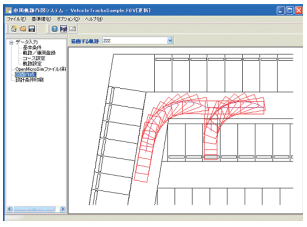
▼駐車マスの一括配置、編集



▼駐車マス寸法設定



▼車両軌跡作図システムとの連携結果



▼UC-win/Road 駐車場モデル